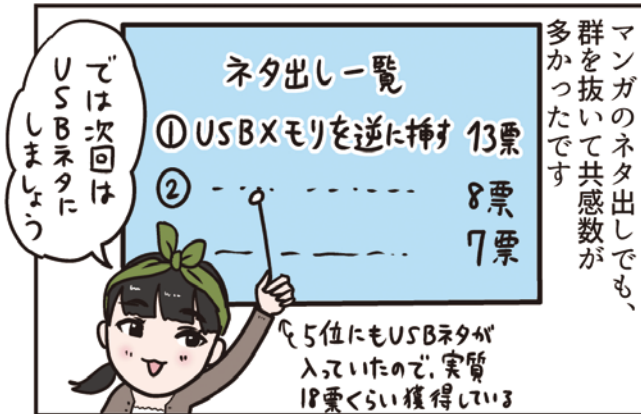
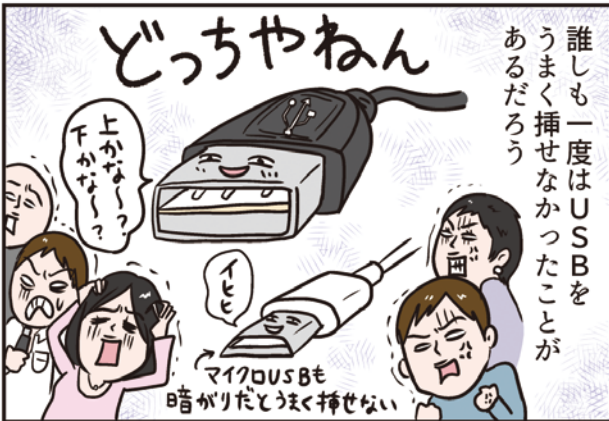


IT日和

イラスト 山本コウカ

vol.15 USBメモリ



ここで山本は消息を絶った...

App Store アプリのお知らせ

アプリをダウンロードすると iPad, iPhone, iPod Touch といった iOS 端末から読むことができます!



会誌「情報処理」



デジタルプラクティス

アプリのダウンロードはこちら (無料)

デジタル 会誌「情報処理」プラクティス



情報処理学会 会員募集中!!

ITに関する最新情報や研究発表の場の提供を通じて、あなたのお役に立ちます



研究会がたくさん♪

自分に合った分野が見つかりそう!

詳しくは <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

お問合せ

一般社団法人 情報処理学会 会員サービス部門
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
Tel.(03)3518-8370 Fax.(03)3518-8375 mem@ipsj.or.jp

会誌「情報処理」58巻表紙デザイン募集!!



会誌編集委員会

会誌編集委員会では、読者の方々にとってより親しみやすく、また商業誌では得られない知識の習得に役立つ雑誌を目指し、日々努力しております。

つきましては、来年の表紙デザインを広く募集いたします。奮ってご応募ください。採用された方には賞金を贈呈いたします。

応募条件 ・表紙のデザイン（裏表紙、背表紙は含まず）。

- ・A4判（天地 297mm × 左右 210mm）4色フルカラー。
- ・描画手法は問いません。
- ・「情報処理」の題字、巻号、法定文字、記事タイトル等必要項目は現会誌をご覧ください。
- ・簡単なデザインコンセプトを添えてください。
- ・応募資格は問いません。
- ・可能でしたら、毎号どこかの色を変更する、1つずつ絵の要素が増えていき12号ですべて揃う…など、号によって少しずつ違ったデザインになるような工夫をお願いいたします（12号分のデザイン案、もしくはテキストでの説明も可）

注意事項 ・応募作品は返却いたしません。

- ・採用作品の掲載にあたって、学会側で多少の変更をさせていただく場合があります。
- ・採用作品の著作権（著作権法第27条、第28条の権利を含む）は情報処理学会に帰属します。
- ・応募作品は未発表のものに限ります（応募作品の知的財産権について、第三者との間に紛争が生じた場合は、作者がその責を負う）。
- ・応募される場合は、上記注意事項に同意されたものとみなします。

応募締切 2016年11月4日（金）（必着）

結果通知 2016年11月下旬

賞金 採用者1名に4万円

送付先／照会先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel.03-3518-8371 Fax.03-3518-8375

会員の広場

Member's Voice

今月の会員の広場では、8月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、特別解説「マイナンバーを記録したタブレットやノートPCはメーカー修理してもらえない？」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■先日、ノートPCを修理した際に記事内容の当事者になったため、記事として良かった。(吉田泰光)

特集「SAT技術の進化と応用」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■難解で、手にあまりました。(藤森英明)

■今回のように非専門家にも分かる特集記事があると、日ごろとは違う分野について把握できて大変に助かる。(匿名希望)

■統計的手法であるディープラーニングが注目される中、この特集の内容はAIが次の段階に進むために必要な技術の1つであると考えます。なお、製品や取り扱い民間企業など商用利用の観点からの記載があっても良いのではないかと。(吉田泰光)

■大変読み応えがあり勉強になりました。もっと深く勉強して自分の仕事に応用できないか考えたいとなりました。SATソルバーのさらなる発展を期待します。(匿名希望)

「3. SATとラムゼー数」

■文体が良かった。(匿名希望)

解説「デジタル手書きの情報処理」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■今まで知られていないことが分かるようになってきて興味深かった。さらに手書きのときの姿勢といった情報を集めればより多くの知見が得られると思います。(藤森英明)

■学習者のつまづき推定が面白かったです。常々、子供の勉強する様子を見ていて、文房具をセンシングして学習との関係を見ると面白そうだと思っていたので。(匿名希望)

シニアコラム「IT好き放題：もう1つの「難民」問題」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■情報セキュリティに対する認識が浅い記事内容である。(吉田泰光)

連載「あなたの知らないプログラミングの世界：プログラミングを学ぼう!」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■私はプログラムの学習経験者なので、今回はプログラムをうつすだけで少し簡単すぎたが、中学生や小学生を対象と見ると、とても分かりやすい説明で容易に理解できると思う。また、「\$」の表示の仕方などの初学者が分からないであろう点もきちんと説明していて良いと思った。(澤 佳祐/ジュニア会員)

連載「あなたの知らないプログラミングの世界：まねておぼえるプログラミングのいろは(前編)」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■私も読者の1人としていじってみました。ジュニア会員をターゲットとする記事は挑戦的です。(山田菊子)

■jqueryに依存しているコードでしたので初学者には標準APIで説明すべきと思いました。また、JavaScriptコンソールのプログラム環境とほかのプログラム環境は扱いがかなり違いますので、初学者がつまづく可能性が高くなると思います。(匿名希望)

■「ビットくんをいじりたおせ」は、よく知っているサービスに対して、ふだん使っているブラウザで、そのままプログラミングを始めるところが良い。コンピュータのリテラシー教育で使ってみたい。(匿名希望)

連載「会誌編集委員会女子部」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■タイトルが「子どもを産んで思うこと」であるため、記事の内容が「子どもを産む」女性専用のものと誤解されやすいと感じた。記事本文では「介護」についても言及されている。記事のタイトルは、記事本文のこの広範な内容を示すように言葉を選べば、読者のこの記事に対する注目が高まり、理解もより深まると思う。(匿名希望)

教育コーナー「ぺた語義：情報科教員を目指す学生さんに向けたガイダンス会」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■単なる事務報告であった。(匿名希望)

報告「2015年度論文賞の受賞論文紹介」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■良い記事だと思うが、こういうところが評価されたなどの受賞理由も載せてもらえると、もっと興味深く読めると思う。(匿名希望)

寄稿「山口英教授追悼」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■山口英教授のお人柄や世界観を知ることができました。ご冥福をお祈りいたします。(匿名希望)

連載「ビブリオ・トーク：現代倫理学入門」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■本誌の主な読者である情報処理技術者が、自身の専門以外で読むべき本を、平易な概要とともに紹介しており、とても有用と思う。情報処理研究者・技術者にとって、倫理についての基本的な知識は必須と考えている。(匿名希望)

会議レポート「会誌編集委員会女子部～番外編！～インタラクティブ2016 Women's Luncheon 開催報告」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■「会議レポート」の参考文献1)の編者の1人です。情報処理学会の記事に参照いただけて、とても光栄です。ランチョンミーティングは、土木学会では継続して開催できませんでしたが、地盤工学会が数年にわたり開催しています。また、最近では日本水環境学会も開催していると聞きます。ご一緒できるといいな、と思います。(山田菊子)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■テーマ：小、中学校でのプログラミング教育のメリット・デメリットについて、学会からいろいろ提案してもらいたい。(藤森英明)

■機械学習(深層学習)について具体的な実装方法があった形での記事や、セキュリティ技術の分野(やコンテスト)、秋葉さんが研究している具体的なアルゴリズムについての記事も見てみたい。(匿名希望/ジュニア会員)

■映像を用いたスポーツ中の動作解析について、東京オリンピックが盛り上がりそうなので、ぜひ、期待したいです。(長山知由理)

■他分野の方たちと情報科学分野のマッチングのきっかけとして、建築設備と情報通信など、他分野との境界領域を取り上げた特集を望みます。(匿名希望)

■8月号(夏休み)ということで、ジュニア会員(次世代)を意識した紙面づくりをされていたのは、好感が持てました。(匿名希望)



【本欄担当 中野圭介, 森田 一/会員サービス分野】

これらのコメントはWeb版会員の広場「読者からの声」<URL : <http://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html>>にも掲載しています。Web版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらもご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会Webページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>>で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門
E-mail : editj@ipsj.or.jp Fax (03) 3518-8375
<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ
ください!



IPJSJ カレンダー

開催日	名称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「Applications and the Internet in Conjunction with Main Topics of COMPSAC 2016」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/17-T.html	10月28日(金)		
	論文誌「離散と計算の幾何・グラフ・ゲーム」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/17-N.html	10月31日(月)		
	会誌「情報処理」58巻表紙デザイン募集 http://www.ipsj.or.jp/magazine/topics/design-boshu58.html	11月4日(金)		
	論文誌「組込みシステム工学」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/17-Y.html	11月4日(金)		
	デジタルプラクティス「IoTシステムと組込み技術」特集論文募集 http://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/dp0803s.html	11月7日(月)		
	論文誌「高度化するサイバー攻撃に対応するコンピュータセキュリティ技術」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/17-R.html	11月25日(金)		
	論文誌「ユビキタスコンピューティングシステム(VI)」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/17-W.html	12月9日(金)		
	論文誌「エンタテインメントコンピューティング」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/17-V.html	12月21日(水)		
10月14日(金)～	第113回音楽情報科学研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus113.html	8月18日(木)	当日のみ	石川県 国民宿舎能登能登小牧台
10月15日(土)～	第136回コンピュータと教育研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce136.html	8月29日(月)	当日のみ	青山学院大学 相模原キャンパス
10月16日(日)	SCUPS2016論文読破会 http://www.sig-spt.org/			セコム(株) セコム本社
10月19日(水)～	マルチメディア通信と分散処理ワークショップ(DPSWS2016) http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dpsws2016.html	6月18日(土)		プラザホテル山麓荘(秋田県田沢湖)
10月20日(木)～	組込みシステムシンポジウム2016(ESS2016) http://www.sigemb.jp/ESS/2016/			早稲田大学
10月22日(土)	平成28年度(第67回)電気・情報関連学会中国支部連合大会 http://rentai-chugoku.org/index.html	8月19日(金)		広島大学工学部 東広島キャンパス
10月24日(月)～	第170回ヒューマンコンピュータインタラクション・第52回ユビキタスコンピューティングシステム合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci170ubi52.html	9月12日(月)		筑波大学(予定)
10月25日(火)	第111回プログラミング研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/pro110.html	8月26日(金)	当日のみ	日本アイ・ビー・エム(株)本社事業所
10月26日(水)	臨時総会 http://www.ipsj.or.jp/topics/soukai20161028.html			化学会館
10月27日(木)	連続セミナー2016 第4回「広がりを見せるIoTの現状と今後の展望」 http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2016/index.html		定員になり次第	日本大学理工学部駿河台校舎1号館/ 大阪大学中之島センター
10月28日(金)	第112回人文科学とコンピュータ http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ch112.html	9月5日(月)	当日のみ	同志社大学室町キャンパス(京都府)
10月29日(土)	ゲームプログラミングワークショップ2016(GPW-16) http://www.ipsj.or.jp/sig/gi/			軽井沢学習研修所(予定)
11月4日(金)～	第165回コンピュータグラフィックスとビジュアル情報学・第14回デジタルコンテンツクリエイション・第204回コンピュータビジョンとイメージメディア合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg165dcc14cvim204.html	9月14日(水)	当日のみ	九州大学 医学部百年講堂
11月9日(水)～	第43回組込みシステム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/emb43.html	9月30日(金)	当日のみ	九州大学 伊都キャンパス
11月11日(金)～	第6回高齢社会デザイン研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/asd6.html	9月20日(火)	当日のみ	東京大学 本郷キャンパス
11月12日(土)	エンタテインメントコンピューティングシンポジウム(EC2016) http://ec2016.entcomp.org/index.php		当日可	グランフロント大阪・相愛大学
11月12日(土)	連続セミナー2016 第5回「メディアアート」 http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2016/index.html		定員になり次第	化学会館/ 大阪大学中之島センター
11月14日(月)	第194回ソフトウェア工学研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/se194.html	9月26日(月)	当日のみ	長良川国際会議場
11月15日(火)	第168回マルチメディア通信と分散処理・第21回セキュリティ心理学とトラスト・第74回EIP電子化知的財産・社会基盤合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps168spt21eip74.html	9月26日(月)	当日のみ	長崎歴史文化博物館
11月17日(木)～	第103回ドキュメントコミュニケーション研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dc103.html	9月21日(水)	当日のみ	セコム本社 セコムホール
11月17日(木)	グループウェアとネットワークサービスワークショップ2016(GNWS2016) http://www.ipsj.or.jp/sig/gw/gnws2016/	9月9日(金)		草津温泉ホテル&スパリゾート中沢 ヴィレッジ
11月18日(金)	第20回教育学習支援情報システム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cle20.html	9月24日(土)	当日のみ	徳島大学
11月18日(金)				
11月19日(土)				

開催日	名称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
11月24日(木)	～第160回アルゴリズム研究発表会	9月9日(金)	当日のみ	神戸情報大学院大学
11月25日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al160.html			
11月28日(月)	～コンピュータシステム・シンポジウム(ComSys2016)	11月2日(水)		法政大学市ヶ谷キャンパス
11月30日(水)	http://www.ipsj.or.jp/sig/os/index.php?ComSys2016			
11月28日(月)	～第215回システム・アーキテクチャ研究発表会	9月11日(日)	当日のみ	立命館大学大阪らきキャンパス
11月30日(水)	(デザインガイア2016)			
	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc215.html			
11月28日(月)	～第177回システムとLSIの設計技術研究発表会	9月11日(日)	当日のみ	立命館大学大阪いばらきキャンパス
11月30日(水)	(デザインガイア2016)			
	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm177.html			
12月1日(木)	～第9回インターネットと運用技術シンポジウム(IOTS2016)	9月19日(月)	11月24日(木)	福山大学宮地茂記念館(広島県福山市)
12月2日(金)	http://www.iot.ipsj.or.jp/iots/2016		定員になり次第	
12月1日(木)	～第75回コンピュータセキュリティ研究発表会	10月24日(月)	当日のみ	はこだて未来大学
12月2日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/csec75.html			
12月2日(金)	～第2回アクセシビリティ研究発表会	9月28日(水)	当日のみ	国立情報学研究所
12月3日(土)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/aac2.html			
12月3日(土)	日本技術者教育認定制度(JABEE)審査講習会・受審校向け講習会		11月25日(金)	電気学会会議室
	http://www.iee.jp/?page_id=6704&date=2016-12-12&mode=calendar		定員になり次第	
			詳細は, jabee-office@iee.or.jp に問合せください	
12月3日(土)	第138回情報システムと社会環境研究発表会	10月7日(金)	当日のみ	法政大学小金井キャンパス
	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/is138.html			
12月3日(土)	～第137回コンピュータと教育研究発表会	10月17日(月)	当日のみ	長崎県立大学シーボルト校
12月4日(日)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce137.html			
12月8日(木)	～第95回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会	10月7日(金)	当日のみ	石川県地場産業復興センター
12月9日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm95.html			
12月9日(金)	～人文科学とコンピュータシンポジウム「じんもんこん2016」	9月8日(木)	当日可	国文学研究資料館・国立国語研究所
12月11日(日)	http://www.iot.ipsj.or.jp/iots			
12月20日(火)	～第114回音声言語情報処理研究発表会	10月13日(木)	当日のみ	NTT武蔵野ホール
12月21日(水)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/slp114.html			
12月21日(水)	～第157回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会	10月25日(火)	当日のみ	沖縄産業支援センター
12月22日(木)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc157.html			
12月22日(木)	連続セミナー2016 第6回「フィンテック～ブロックチェーンの理解と応用～」		定員になり次第	化学会館／大阪大学中之島センター
	http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2016/index.html			

2017年

	論文誌「私たちを取り巻く情報の信頼性とライフタイムを意識した安全な社会基盤の確立に向けて」特集への論文募集	2月27日(月)		
	http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/17-Z.html			
1月19日(木)	～ウィンターワークショップ2017・イン・飛騨高山	12月8日(木)		高山市民文化会館
1月20日(金)	http://www.sigse.jp/2017/			／ひだホテルプラザ
3月16日(木)	～情報処理学会第79回全国大会			名古屋大学
3月18日(土)	http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/79/			東山キャンパス

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 9月20日 2016年度臨時総会の開催について
- 9月15日 人材募集情報 (Vol.57 No.10)
- 9月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.57 No.10)
- 9月09日 論文誌「ユビキタスコンピューティングシステム (VI)」特集 論文募集
- 9月09日 論文誌「組込みシステム工学」特集 論文募集
- 9月01日 [プレスリリース] CITP 企業認定における資格(職種, レベル)追加認定制度のお知らせ
- 8月31日 「個人情報の保護に関する法律施行規則(案)」に関する意見

人材募集 (有料会告)



申込方法: 任意の用紙に件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書に記載する「宛名」、Web掲載の有無などを記載し、掲載希望原稿（[募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]）を添えて下記の申込先へ、E-mail、Fax または郵送にてお申し込みください。

*都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

申込期限: 毎月15日を締切日とし翌月号（15日発行）に掲載します。

掲載料金: 国公立教育機関、国公立研究機関 税抜 20,000 円 (税込 21,600 円)

賛助会員（企業） 税抜 30,000 円 (税込 32,400 円)

賛助会員以外の企業 税抜 50,000 円 (税込 54,000 円)

*本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金 税抜 4,000 円 (税込 4,320 円) で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。

申込先: 情報処理学会 会誌編集部 (有料会告係) E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

***特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと**

■兵庫県立大学大学院工学研究科

募集人員 教授 1名
 所 属 電子情報工学専攻
 専門分野 知覚情報処理、特に画像情報処理、コンピュータビジョン、パターン認識などを研究している方
 担当科目 数値情報工学講究、数値情報工学セミナー、オートマトンと形式言語・計算機基礎など情報処理関連科目、学生実験
 応募資格 博士の学位を有し、上記専門分野の教育と研究に熱意と意欲がある方
 着任時期 2017年4月1日
 提出書類 研究業績リスト、主要論文別刷、教育歴および学会・社会における活動報告書、研究概要書、教育・研究への抱負を記載した書類、推薦書1通または応募者に対して意見を伺える方2名の氏名・役職と連絡先を記載した書類
 応募締切 2016年10月31日 (必着)
 送付先 〒671-2280 兵庫県姫路市書写2167 兵庫県立大学姫路工学キャンパス 総務課気付 大学院工学研究科長 川月喜弘
 照会先 電子情報工学専攻 上浦尚武 E-mail: koubo175@eng.u-hyogo.ac.jp Tel/Fax(079)267-4918
 その他 応募書類の様式および詳細は、Web ページ (<http://www.eng.u-hyogo.ac.jp/outline/koubo/index.html>) を参照ください。JREC-INにも掲載しております
 工学研究科では、男女共同参画を推進していますので、女性研究者の応募を歓迎します。また、次世代エネルギー、高度生産加工技術および医工学にかかわる分野の教育・研究を推進しており、着任後、これらの分野（特に医工学）で貢献できる人材を歓迎します

■熊本大学大学院先端科学研究部

募集人員 准教授 1名
 所 属 環境科学部門
 専門分野 ビッグデータ工学分野（特に、アルゴリズム、コンピュータネットワーク、データサイエンス、機械学習、Web、情報検索、セキュリティなど）
 応募資格 ①学位：博士あるいはPh.D.の学位を有する方
 ②実績・能力 ・ビッグデータ工学分野における教育と研究に対して十分な能力と熱意があり、国際的な教育研究活動に積極的である方、・外部資金獲得の実績があり、今後も継続して研究資金を獲得できる方（ただし、応募時点で民間企業などに所属されている方については、実績は必須ではない）、・英語でのコミュニケーションと英語による指導や講義ができる方、・外国人の場合には、学内外における諸業務の遂行が可能な日本語能力を有する方
 着任時期 2017年4月1日以降のできるだけ早い時期
 提出書類 ①履歴書、②研究略歴および業績リスト、③主要論文別刷（10編まで、コピー可）、④教育に対する抱負（A4用紙2000字程度）、⑤研究に対する抱負（A4用紙2000字程度）、⑥所見を求め得る方2名の氏名・所属・連絡先
 応募締切 2016年11月4日 (必着)
 送付先 〒860-8555 熊本県熊本市中央区黒髪2-39-1 熊本大学教育研究支援部 自然科学系事務課 人事担当
 照会先 先端科学研究部 有次正義 E-mail: aritsugi@cs.kumamoto-u.ac.jp Tel(096)342-3641 (直通)
 その他 詳細はWeb ページ (<http://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakujouhou/saiyou/>) を参照ください

■北見工業大学情報システム工学科

募集人員 特任助教 1名(任期:5年(ただし任期内に常勤助教へ転換.その後業績に応じて昇任可能))
 専門分野 情報システム工学分野.特に,ロボット知能,システムのスマート化,IoT関連技術,セキュリティ等の分野に関心のある方
 担当科目 学部での学生実験,演習科目の一部を担当
 応募資格 博士の学位を有する方,または着任までに取得が確実な方
 着任時期 2017年2月1日以降のできるだけ早い時期
 提出書類 研究業績リスト,すべての査読付き学术论文の別刷(コピー可),外部資金獲得状況リスト,これまでの研究の概要と今後の教育および研究に関する抱負(各1000字程度),推薦書1通または照会可能な方2名の所属,氏名,連絡先
 応募締切 2016年11月11日(当日消印有効)
 送付先/照会先 〒090-8507 北海道北見市公園町165 北見工業大学情報システム工学科 学科長 亀丸俊一
 E-mail: koubo@cs.kitami-it.ac.jp Tel(0157)26-9345(直通)
 その他 給与:年俸制を適用する
 詳細は本学Webページ(<http://www.kitami-it.ac.jp/>)内の採用情報を参照ください

■国立研究開発法人 産業技術総合研究所 イノベーションスクール

募集人員 ポスドク研究員(イノベーションスクール生) 20名程度
 所 属 国立研究開発法人産業技術総合研究所
 着任時期(任期) 2017年4月1日~2018年3月31日(1年間)
 募集期間 2016年11月中旬~2017年1月中旬
 その他 制度説明:産総研イノベーションスクールは若手研究者の人材育成・キャリア開発事業を行っています。スクールが雇用するポスドク研究員(スクール生)は,産総研にて各自の専門分野の研究を実施しつつ,スクール独自の講義演習受講および民間企業への研修(3カ月程度)をしていただきます。これにより,産業界をはじめとした社会の幅広い分野で即戦力として活躍できる能力を身に付けることができます
 応募資格や提出書類等の詳細は,後日スクールWebページ(<https://unit.aist.go.jp/inn-s/>)に掲載いたします

■福岡工業大学情報工学部情報工学科

募集人員 准教授または助教 1名
 専門分野 情報工学(離散構造)または関連分野
 着任時期 2017年4月1日
 応募締切 2016年11月25日(必着)
 照会先 情報工学科長 前田道治 E-mail: maeda@fit.ac.jp Tel(092)606-4905
 その他 詳細はWebページ(http://www.fit.ac.jp/daigaku/koubo/kyoin_kobo/index)をご参照ください

■九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

募集人員 教授 1名
 専門分野 Mathematical Aspects of Information Sciences
 応募資格 We seek candidates with a strong background in mathematics, interest in collaboration with industry and research expertise in mathematical aspects of information sciences.
 着任時期 2017年4月1日以降
 提出書類 詳細はWebページ(<http://www.imi.kyushu-u.ac.jp/recruits>)内の該当公募案内を参照ください
 応募締切 2016年11月30日(必着)
 送付先 〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744 九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 IMI教授選考委員会
 照会先 マス・フォア・インダストリ研究所 溝口佳寛 E-mail: ym@imi.kyushu-u.ac.jp
 その他 応募書類は日本語でも可

情報処理学会 第79回全国大会

【スローガン：オープン・イノベーションと情報技術】

一般セッション・学生セッション講演募集案内

【会期】2017年3月16日(木)～18日(土)
 【会場】名古屋大学 東山キャンパス (名古屋市千種区不老町)

【共催】名古屋大学大学院工学研究科・情報科学研究科
 【Webサイト】http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/79/index.html

有料会告

情報処理学会では、第79回全国大会の一般セッション・学生セッションの講演申込受付を以下のとおり行います。

毎回1,200件を超える発表申込をいただき活発な議論、意見交換、交流が行われております。皆様の研究成果発表の場として、是非とも奮ってお申込ください。

【募集分野】

以下の分野で募集を行う予定です。

詳しくは第79回全国大会 Web サイトをご覧ください。

1. コンピュータシステム
2. ソフトウェア科学・工学
3. データとウェブ
4. 人工知能と認知科学
5. ネットワーク
6. セキュリティ
7. インタフェース
8. コンピュータと人間社会

【講演募集内容と使用言語】

1. 全国大会にふさわしい内容を備えたものとします。
(情報技術の学術・技術の振興に寄与する研究成果の発表)
2. 発表は日本語または英語とします。

【講演申込資格】

申込種別	資格
一般セッション	不問
学生セッション	高専・大学学部・修士(博士前期課程)在学者

【講演時間(質疑応答含む)、論文頁数】

講演申込種別	講演時間	原稿頁
一般セッション	20分	2頁
学生セッション	15分	2頁

【講演申込・原稿投稿日程】

講演申込・原稿投稿受付開始：2016年10月3日(月)(予定)
 講演申込・修正・取消締切日：2016年12月2日(金)
 原稿投稿・差換え締切日：2017年1月13日(金)

【講演申込・原稿投稿方法】

講演申込、原稿投稿は、標記の第79回全国大会 Web サイトからお願いいたします。

【講演申込にあたっての注意事項】

- * 講演申込は講演発表者ご本人様で行ってください。
- * 講演申込締切後の申込情報変更は、一切受け付けません。
- * 講演の代理(代読)は原則として認めません。
- * 講演キャンセルの連絡は、必ず電子メールにて [\[ipsj79@gakkai-web.net\]](mailto:ipsj79@gakkai-web.net) までお願い致します。
- * 講演申込登録締切後に講演をキャンセルされましても、講演参加費および論文集代(希望者のみ)はお支払いいただくこととなりますのでご注意ください。
- * 講演申込登録をされた情報のうち書誌情報(標題、講演者および共著者の名前・所属、論文要旨)、および原稿は、情報処理学会電子図書館(情報学広場)に掲載いたしますので予めご承知置き下さい。なお、掲載時期は論文の公知日(大会初日)から3カ月経過以降の予定です。

【講演機器】

講演機器は、プロジェクタになります。接続ケーブルは、D-sub15ミニピンです。ノートPCは、準備していませんので各自で必ずご持参願います。

【講演参加費・講演論文集代(税込)】

申込種別	会員種別	費用(税込み)
一般セッション 学生セッション (1件の申込につき)	正会員	10,300円
	学生会員	6,200円
	一般非会員	25,800円
	学生非会員	15,500円
講演論文集(希望者のみ)	全会員種別	8,300円

- * ジュニア会員の講演参加費用は無料です。
- * 会員とは、講演者が本会の会員番号をお持ちの個人会員の方です。
- * 電子情報通信、電気、映像情報メディア、照明の会員番号をお持ちの個人会員の方は会員費用で申し込めます。
- * 講演参加費には、講演料、大会参加費、プログラム冊子、全論文収録のDVD-ROMが含まれます(論文の別刷は前大会から廃止になりました)。
- * 講演者の方には、ご自身の論文が掲載されている講演論文集1部に限り、講演申込同時予約販売をいたします。ご希望の方は、講演申込フォームの講演論文集欄を「希望する」にチェックしてください。
- * 上記の講演参加費は、1件の申込に対しての費用ですので、複数件講演申込する場合には講演参加費×申込件数分の講演参加費が必要となります。

◆ 会員価格での参加について：入会承認のプロセスが変わりますので、ご注意ください！

- 2016年10月1日より、当会入会承認のプロセスが変わります。
- 講演申込締切の2016年12月2日(金)までに、必ず入会手続きを完了してください→仮会員番号が発行されます。会員番号入力欄には仮会員番号を入力してください
 - 入会に伴う会費のお支払いは12月末日までをお願いします
- * 2016年10月1日より、月割ではなく年度額をお支払いいただくことになりました。詳しくは本誌1170ページをご覧ください。
- * 今大会(79大会)より、入会申請中での会員価格での講演申込みは廃止になりました。

【表彰について】

全国大会では、発表された論文の中から優秀な論文、発表に対して以下の賞を贈呈しております。それぞれの賞の受賞対象は、当会の個人会員に限りますので、非会員の方は当会にご入会の上、講演申込みをしていただくことをお勧めいたします。

※第78回大会より選出方法が変更になりました。

賞の種類	受賞者
大会優秀賞	全国大会で発表された当会の会員で、特に優秀な論文の登壇発表者10名以内。
大会奨励賞	全国大会で発表された当会の会員で、学部生または学部在学から卒業後10年までの新進の科学者または技術者で、大会優秀賞の対象とならなかった論文の登壇発表者10名以内。
学生奨励賞	全国大会で発表された当会の会員で、学生セッションで発表された中から、優秀な発表をした方各2名以内。大会のローカルアワードとして授与(該当なしの場合もあり)。

【大会最新情報の掲載】

講演申込に関する詳細、大会で開催予定の招待講演、イベント企画セッション等の詳細は、第79回全国大会 Web サイトへ逐一掲載してまいりますのでご確認ください。

【問合せ先】

一般社団法人情報処理学会 事業部門
 Tel.03-3518-8373 Fax.03-3518-8375
 E-mail: jigy@ipsj.or.jp

マイクロソフト情報学研究賞候補者推薦募集について

情報学の主要な分野で国際的に活躍できる優秀な若手研究者を表彰の対象として、日本マイクロソフト株式会社のご協力による「マイクロソフト情報学研究賞」を本年度より創設いたしました。

本賞は、当会第20代会長の長尾真先生（京都大学名誉教授）からご寄贈いただいた資金による「長尾真記念特別賞」の主旨を引継ぎ設けられた賞です。

つきましては、2016年度マイクロソフト情報学研究賞候補者の推薦を以下の通り募集いたしますので、ご一読のうえ、多くの候補者の方のご推薦をいただけますようお願いいたします。

2016年度マイクロソフト情報学研究賞候補者推薦要領

募集ページ：http://www.ipsj.or.jp/topics/microsoft-award_boshu2016_new.html

●候補者の対象

情報学の主要な分野で、その研究・開発において国際的に顕著な貢献が認められ、今後もその進歩・発展が期待される若手研究者（共同研究・開発の場合はその代表者）で、日本国内の大学及び公的研究機関に所属し、推薦締切日時点で本学会正会員として3年以上を経過し博士号取得後10年以内の者とする。

* 候補者の成果は本学会での発表物には限りません。具体的な結果としてある業績でなくとも、コンセプトとして斬新で面白いと思われるものは、途中経過にあるものでも積極的に評価します。また、新しい研究領域の立ち上げ等に関する貢献についても積極的に評価します。

●推薦の条件

推薦者は本会正会員または名誉会員とする。

●推薦手続

所定の推薦用紙に必要事項を記載し、本会宛に1部を提出する。

推薦用紙は Web ページ (http://www.ipsj.or.jp/topics/microsoft-award_boshu2016_new.html) からダウンロードしてください。

●推薦締切日

2016年11月4日（金）必着

●選考方法

学会内にマイクロソフト情報学研究賞選定委員会を設け、2名以内を選定し理事会において決定する。

* 選考の過程で、推薦者に照会する場合がありますので予めご了承ください。

* 選考の結果、受賞された方の本賞にかかわる情報および個人情報（氏名、所属、年齢、連絡先（住所、電話番号、e-mail アドレス）等）につきましては、日本マイクロソフト株式会社に提供致しますのであらかじめご了承ください。

●賞の贈呈

2017年3月の全国大会で表彰。賞状、賞金（100万円）、および日本マイクロソフト株式会社からの副賞*

* マイクロソフトリサーチ主催の学術イベント招待他

●推薦用紙提出先・照会先

一般社団法人 情報処理学会 マイクロソフト情報学研究賞係

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

Tel.(03)3518-8374 Fax.(03)3518-8375 e-mail: soumu@ipsj.or.jp

10月より入会承認のプロセスが変わりました

すでに Web 等でお知らせしたとおり、新規入会については、2016年10月1日受付分より入会承認のプロセスが変更となりましたのでご注意ください。詳細は下記 URL をご覧ください。

【重要】新規入会時の手順および会費請求方法の変更について（2016.5.18）

http://www.ipsj.or.jp/member/nyukai_tejunhenko.html

- 変更点
- ・入会会費は年度額を請求します。2016年度会費[正会員：9,600円, 学生会員：4,800円]
 - ・年度途中からの入会でも、翌年度への繰越はありません。新年度は4月からスタートします。
 - ・指定期日または1カ月以内に入会会費の納入が確認できなかった場合には、入会をキャンセルしたとみなします。

■ 入会承認プロセス

変更箇所は下線のとおり。 () 内は作業者, <>内は手段を示します。



■ 2016年度会費等の金額

	入会金*1 (消費税対象外)	年度会費*2 (消費税対象外)	論文誌購読費*3 (消費税込*5)	研究会登録費*4 (消費税込*5)
正会員	2,000円	9,600円	5,400円	有料
学生会員	---	4,800円	5,400円	有料 (1つ無料)
賛助会員	---	1口 50,000円	5,400円	有料 (口数分無料)

*1：正会員の入会金免除の方法は、入会申込書に記載しています。

*2：表示の会費は2016年度額です。

*3：論文誌ジャーナル（月刊）。オンラインのみの購読となります。年度途中からの場合でも繰越はありません。

*4：入会と同時に申込みできますが、毎年度変わりますので、研究会のWebサイトを参照してください。年度途中からの場合でも繰越はありません。

*5：消費税込の金額については、2016年度は8%となります。

■ 照会先

一般社団法人 情報処理学会 会員サービス部門 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
Tel.(03)3518-8370 Fax.(03)3518-8375 メール: mem@ipsj.or.jp <http://www.ipsj.or.jp/>

2016年度 ジュニア会員募集!!

小中高校生、高専生、大学学部1~3年生の皆さん、
情報処理学会のジュニア会員になりませんか？

会費
無料

入会のメリット

人気の学会誌が 読める!

面白くてためになる情報処理学会の月刊誌「情報処理」をオンラインで無料閲覧しよう!

電子図書館を フルに活用できる!

幅広いトピックをカバーする研究報告や専門的な論文を無料で読もう!

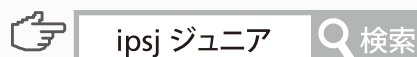
学会のイベントに お得に参加できる!

無料またはジュニア会員価格でお得に参加しよう!

入会について

◆ どうすれば入会できますか？

下記のジュニア会員専用の入会申込フォームで、オンラインで登録が完了します。



<https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-nyukai-junior.html>



未成年の方は、指導教員または保護者の氏名欄にもご記入ください。

◆ いつまでに申し込みが必要ですか？

この期日を過ぎてから申し込みをされた方は、翌年度継続扱いにて承ります。

毎年 **10月31日**

皆さんの入会
お待ちしております!

◆ 何年生まで申し込みできますか？

対象者は、下記の通りです。
2016年4月の学年でご判断ください。

小中高校生
大学学部3年生以下
高等専門学校専攻科1年生以下
短期大学生
専門学校生

※ただし、以前「正会員」にご入会いただいている方はこの制度をご利用いただけません。



ジュニア会員とは

◆ ジュニア会員制度の概要

若い世代の学生の皆様に、情報処理学会のコンテンツに触れてもらえる機会を増やすことで、学生の皆様のステップアップに繋がっていただくとともに、学術と産業の発展に貢献できればと考えて、この制度を始めることにしました。

◆ ジュニア会員のサービス内容

- 会費が無料です。
- 創刊号から最新号まですべての「情報処理」を電子図書館で無料閲覧できます。紙の冊子での配布はありません。
- その他の電子図書館に掲載している有料論文もすべて無料閲覧できます。
- イベント参加費は無料(またはジュニア会員価格)で参加できます。イベントによっては参加できない場合があります。
- すべての研究発表会へ原則無料で参加できます。

※会員証はイベント参加時にご持参ください。

2015年度試行時のサービス内容とは異なります。

◆ 会員資格の有効期間と会員継続方法

- 会員資格の有効期間:入会日から年度末まで
- 学生証の確認をさせていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- 会員継続方法:毎年11月上旬に、電子メールで会員継続意思確認のご連絡をさせていただきますので、回答フォームより11月末までにご回答をお願いいたします(最終確認は2月末)。期日までにご回答を頂けない場合、対象外となる方につきましては会員継続のご意思がないものと判断させていただきます。年度末をもって退会とさせていただきます。翌年4月に対象者でなくなって有料会員に移行する方には、翌年度の会費支払いのご案内を1月頃にお送りします。会員継続を希望しない場合には、その時点で退会申し込みをすれば支払う必要はありません。

「情報処理」 カタログ同封サービスの ご案内

？
 カタログ同封
 サービスとは？

毎月会員に配布している学会誌に貴社/貴校のカタログや広告を同封し、直接読者にお届けするサービスです。
 通常のDMと異なり学会誌に同封しますので、読者の開封率は格段に上がります。また、カタログ送付にかかるコストを最小に抑えることができ、なおかつ情報処理を専門とする読者にターゲットを絞った効果的な案内を出すことが可能となります。

お申し込み方法と掲載までの手続き

- ①封入希望月の前月15日までに下記事項を記載の上、問合せ先までお申し込みください。
 - ◆会社名、担当者、連絡先（住所、Tel、Fax、E-mail） ◆封入希望号
 - ◆サイズ ◆カタログの簡単な内容説明
 - ◆割引対象にあたる場合はその旨記載ください。
- ②封入希望月の遅くとも前月末日までに下記事項について手配をお願いします。
 - ◆カタログ見本を問合せ先までお送りください（PDF、Fax可）。
 - ◆納品業者をお知らせください。
- ③納品日は封入希望月の5日（土曜、日曜、祝日の場合は翌営業日）です。日付指定にて必要枚数（20,000枚）を印刷し指定の納品先へお送りください。
 - ※納品先は、お申し込み後にご連絡いたします。
 - ※納品が遅れますと同封ができない場合がございます。その場合はキャンセルとさせていただきます。
- ④カタログを同封した学会誌を発行日にお送りしますので、ご確認ください。
- ⑤後日請求書をお送りしますので振込手続きをお願いします。

1通あたり
 約17.5円！

基本価格 350,000円
 (税込 378,000円)

対象：全会員 20,000通配布
 (正会員/名誉会員/学生会員/賛助会員)

大学や
 共催事業は
 さらに割引も！

大学/研究所/賛助会員または情報処理学会主催・共催事業は、下記のとおり割引料金が適用されます。

大学/研究所/賛助会員
 (基本価格の40% Off！)
210,000円
 (税込 226,800円)

情報処理学会主催・共催事業*
 (基本価格の80% Off！)
70,000円
 (税込 75,600円)

*情報処理学会研究会主催、共催を含む

サイズ：A4判またはA3判二つ折り（その他についてはご相談ください）
 用紙：色上質厚口（四六判80kg）またはコート紙（四六判90kg）相当

☎ 問合せ先

[広告代理店] アドコム・メディア(株) E-mail: sales@adcom-media.co.jp
 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
 Tel.(03)3367-0571 Fax.(03)3368-1519

一般社団法人情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp
 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
 Tel.(03)3518-8371 Fax.(03)3518-8375

ご寄付のお願い

情報処理学会は、情報処理に関する学術および技術の振興をはかることにより、学術、文化ならびに産業の発展に寄与することを目的に各種事業を戦略的に展開しております。今回、学会活動の更なる活性化を図る上で会員の皆様からご寄付を頂戴いたしたく、お願いを申し上げます。

皆様から頂きますご寄付は

情報技術を通じて、人類及び世界の発展に資するため

情報技術を中心に学術および技術の振興に資するため

将来を担う人材の育成に資するため

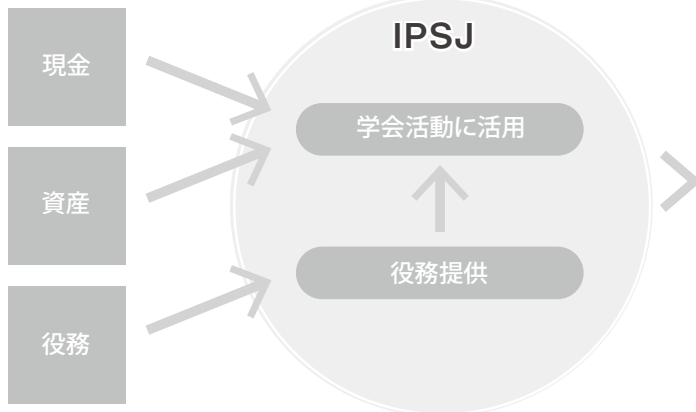
などの観点に照らし、下記の項目に活用させて頂く所存です。

今回ご寄付をお願いしたいのは現金に加えて、情報技術に関わる有形無形の資産（著作物、電子的コンテンツ、特許、ソフトウェア等）、ボランティアで提供いただける役務提供（経験や知識に基づく役務）なども含みます。お預かりいたしましたご寄付のうち用途のご指定のあるものは、そのご意向に沿った活用をさせて頂き、ご指定のないものは、その用途を学会活動の活性化に有効な諸事業で活用させて頂きます。今後も会員の皆様の絶大なるご支援・ご協力を頂きながら、学会発展のために努力して参る所存でありますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

*ご注意 情報処理学会は寄付金に対する税金が優遇される特定公益増進法人ではございません。

IPSJ 寄付

会員他寄付



活用先

教育・育成

情報入試 子ども教室 パソコン教室

社会貢献

表彰

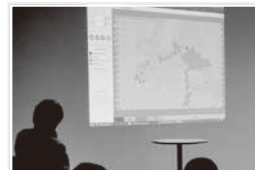
国際活動

規格標準化

情報資産保存

学会諸事業

その他



詳しくはこちら

<http://www.ipsj.or.jp/annai/other/donation.html>

お問合せ

一般社団法人 情報処理学会 管理部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

TEL 03-3518-8374 FAX 03-3518-8375

✉ soumu@ipsj.or.jp



論文誌ジャーナル掲載論文リスト Vol.57 No.10 (Oct. 2016)



【特集：ユビキタスコンピューティングシステム (V)】

- 特集「ユビキタスコンピューティングシステム (V)」の編集にあたって 角 康之 他
- Implementation of Input Functionality Using Energy Source for Further Miniaturization of Small Devices Hiroyuki Manabe 他
- EverCuete : ユーザ非同期参加型津波避難訓練システム 大越 匡 他
- MinaQn : 市民参加型まちづくりのための参加型センシング Web プラットフォーム 坂村美奈 他
- 疎に配置された赤外線センサを用いた住宅内人物移動推定手法 村尾和哉 他
- 深層学習を用いた歩行時におけるスマートフォンの所持位置推定 長谷川達人 他
- User-Installable Indoor Positioning System using a Wi-Fi Beacon and PDR Module Kensuke Sawada 他
- Recognizing and Understanding Nursing Activities for a Whole Day with a Big Dataset Souzo Inoue 他
- 携帯センサと近接センサを用いた看護師業務分析 磯田達也 他
- Efficient Window Aggregate Method on Array Database System Li Jiang 他
- コンテンツの多様性を考慮したクロスドメイン推薦 富士谷康 他
- ソーシャルネットワークにおける共通の友人に着目した実世界イベント分類手法 佐藤翔野 他

- クラスタツリー型センサネットワークに適した秘密分散法とそれを用いた鍵共有方式 岩村恵市 他
- Theory and Implementation of an Adaptive Middleware for Ubiquitous Computing Systems Jingtao Sun 他

【一般論文】

- 線形発展方程式のための Inexact Shift-invert Arnoldi 法 橋本悠香 他
- 連続型・時間/費用トレードオフ最小全域木問題 片岡靖詞 他
- ネットワーク設計書を用いたインフラ品質のためのシステムメトリクス提案 尾花将輝 他
- Adaptive Function to Ensure Robustness of MCMC-Based Autonomous Decentralized Control Mechanism against Changing Environment Yusuke Sakumoto 他
- ニュースのためのやさしい日本語とその外国人日本語学習者への効果 田中英輝 他
- FOBOS を用いたスパース性を持つインパルス応答の推定* 奇藤圭人 他
- 色変換と色照射による可視光で撮影された静脈画像の鮮明化 岩田英三郎 他
- 直近移動能力を考慮した車椅子操作推定モデル* 宮田章裕 他

* : 推薦論文 Recommended Paper

† : テクニカルノート Technical Note



論文誌トランザクション掲載論文リスト (Oct. 2016)

【論文誌 教育とコンピュータ Vol.2 No.2】

- 大学生の用いるパスワードの強度と管理状況 高橋 優 他
- 小学校低学年における 3D プリンタ学習の可能性 鈴木二正 他
- 穴埋め問題を用いたプログラミング教育支援ツール pgtracer の開発と評価 掛下哲郎 他
- 高等学校における実用的プログラミングの教育実践 高岡詠子 他
- サービスラーニングの手法を取り入れた大学での情報教育:「情報ボランティア」の質的分析 大橋裕太郎 他

- コンピテンシーに基づくカリキュラムに対応した e ポートフォリオシステムの開発 宮崎 誠 他
- Scratch を用いた実機ロボット制御を伴うプログラミング導入授業の実践 恐神正博 他
- 類題を用いた演習機能の Moodle への実装 及川義道 他



CONTENTS

Preface

- 1066 Internet, Open Innovation and University Reform**
Shojiro NISHIO (Osaka Univ.)

Special Column

Impact of Pokémon Go

- 1068 Foreword**
Yuka KATO (Tokyo Woman's Christian Univ.)
The Legal Issues with Pokémon Go
Yoichiro ITAKURA (Hikari Sogoh Law Offices)
The Aim of the Call for Attention Regarding Pokémon GO
Tomoo YAMAUCHI (NISC (National Center of Incident Readiness and Strategy for Cybersecurity), Cabinet Secretariat, Government of Japan)
Opposition to Banning Texting While Walking and to Excluding Pokémon Go
Masahiko TSUKAMOTO (Kobe Univ.)
Problems and Solutions about Pokémon Go in terms of Tourism
Akira IDE (Otemon Gakuin Univ.)
Pokémon Go as a Computer Game
Kentaro FUKUCHI (Meiji Univ.)
Perspective of AR Service
Shinji MIZUNO (Aichi Institute of Technology)
Potential of Pokémon Go as a Location based Service
Nobuo KAWAGUCHI (Nagoya Univ.)
Pokémon GO - From a Philosophical Point of View -
Masao KUROSAKI (Tokyo Woman's Christian Univ.)

Special Article

- 1078 Changing Workplace : An Robot Hotel "Henna Hotel" Interview**
AIR Special Interest Group

Special Features

The Latest Trends in the Video Game Industry : from Multiple Points of view

- 1084 0. Foreword**
Itaru KANEKO (Tokyo Polytechnic Univ.), Mariko KOIZUMI (Kyoto Seika Univ.) and Mitsuhiro HIRABAYASHI (Sony Corp.)
1086 1. Introduction to the Japanese Video Game Industry
Mariko KOIZUMI (Kyoto Seika Univ.)
1093 2. The Basics of Game Program
Yuji YASUHARA (Unity Technologies Japan G. K.)

- 1100 3. What is the Producer?**
Takehiro ANDO (sisilala Inc.)
1106 4. Origin and Future of Social Network Computer Games
Reo YONAGA (GMO Internet, Inc.)
1111 5. History of Game Platform
Satoshi HASHIMOTO (Sony Interactive Entertainment, Inc.)
1117 6. Rise of VR
Satoshi HASHIMOTO (Sony Interactive Entertainment, Inc.)

Articles

- 1122 What the Shape of Data Tells - Topological Data Analysis and Its Application -**
Yuhei UMEDA (Fujitsu Labs. Ltd.)

Senior Column : Messages on Favorite IT

- 1121 The Origin of the Interaction Symposium**
Yuichiro ANZAI (Japan Society for the Promotion of Science)

Series : Welcome to the Programming World

- 1128 Learning Algorithms by Games**
Takuya AKIBA (National Institute of Informatics)

"Peta-gogy" for Future

- 1137 Development of STEM Teaching Materials and Deployment in Asia by the Industry-university Cooperation**
Masakazu SATO (Course Co., Ltd.)
1138 Education of Information Processing and Statistics for Non-engineering Students
Kazuo ISHII (Tokyo Univ. of Agriculture and Technology)
1142 The Practical Education Curriculum of Learning about User-centered Application Development - Thought of Winning the Excellence Awards of ISECON 2015 -
Ayumi KIZUKA (Future Univ. Hakodate)

- 1146 Activities of IPSJ - Special Reports by the Female Team of IPSJ Magazine -**
1150 Biblio Talk
1152 Conference Report
1154 Conference Report
1157 Conference Report
1158 Activities of IPSJ - Special Reports by the Female Team of IPSJ Magazine -

読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 100 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8371

ご意見をお寄せください！

【11月10日頃までにお出しく下さい】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）
http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail: editj@ipsj.or.jp
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)
※ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。
http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. () -
- (3) E-mail:
- (4) 業種： (a) 企業（サービス業） (b) 企業（製造業） (c) 研究機関 (d) 教育機関（小・中・高校・高専・大学・大学院など）
(e) 学生 (f) 学生（ジュニア会員） (g) その他…………… 4- []
- (5) 職種： (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教職員（小・中・高校・高専・大学・大学院など）
(h) 学生 (i) 学生（ジュニア会員） (j) その他…………… 5- []
- (6) 年齢： (a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上…………… 6- []
- (7) 性別： (a) 男性 (b) 女性…………… 7- []
- (8) あなたはモニタですか？： (a) はい (b) いいえ…………… 8- []
- (9) あなたのご意見は「会員の広場」（会誌およびWeb）に掲載される場合があります。その場合：
(a) 実名可（氏名のみ掲載） (b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない…………… 9- []
- (10) 今月号（2016年11月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。
[a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない]

- 巻頭コラム：インターネットと大学改革…………… 10-1- []
- 特別コラム：ポケモンGOの衝撃…………… 10-2- []
- 特別解説：「変なホテル」訪問…………… 10-3- []
- 特集：ゲーム産業の最前線
1. 日本のゲーム産業：その発展とビジネスの特徴…………… 10-4- []
2. いちからゲームを作ってみよう！…………… 10-5- []
3. ゲームにおけるプロデュースについて…………… 10-6- []
4. ソーシャルゲームの誕生と現在・未来…………… 10-7- []
5. ゲーム・プラットフォームの進化…………… 10-8- []
6. VRの勃興…………… 10-9- []
- IT好き放題：「インタラクティブ」シンポジウムの起源…………… 10-10- []
- データの形が教えてくれること…………… 10-11- []
- あなたの知らないプログラミングの世界：アルゴリズムってこんなに楽しい…………… 10-12- []
- べた語義：産学連携によるSTEM教材の開発とアジアでの展開…………… 10-13- []
- べた語義：情報を専門としない学部・学科における情報科学教育、統計科学教育の現状と今後の展開…………… 10-14- []
- べた語義：ユーザ中心のアプリケーション開発を学ぶ実践的教育カリキュラム…………… 10-15- []
- 女子部が行く！：事業運営委員会…………… 10-16- []
- ビブリオ・トーク：タックス・イーター…………… 10-17- []
- 会議レポート：DICOMO2016開催報告…………… 10-18- []
- 会議レポート：PLDI 2016報告…………… 10-19- []
- 会議レポート：ACM SIGIR 2016参加報告…………… 10-20- []
- 会誌編集委員会女子部…………… 10-21- []
- 連載漫画：IT日和…………… 10-22- []

(11) 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- (11-1) 良かった記事…………… 11-1- []
- (11-2) この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家…………… 11-2- []
- (11-3) 選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）…………… 11-3- []
- a) 技術・研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった
e) その他（具体的に下記にご記入ください）

〔12〕 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- 〔12-1〕 良くなかった記事 12-1- []
 〔12-2〕 この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 12-2- []
 〔12-3〕 選んだ理由（下記から、いくつでも選択可） 12-3- []
 a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる
 f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に記入ください）

〔13〕 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

- 〔13-1〕 ゲーム産業の最前線：a) 専門家 b) 非専門家 13-1- []

〔14〕 設問〔10〕で読んでいないと答えた記事について、その理由を教えてください。

〔15〕 会誌に対するご意見や感想、著者への質問、巻頭コラムに登場してほしい人物、今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。（スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください）

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証、会誌配布、会員特典、会費等口座振替、海外からの送金、賛助会員、電子図書館
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、転載許可、出版、コンピュータ博物館（情報処理技術遺産）、著作権
デジタルプラクティス	editdp@ipsj.or.jp		デジタルプラクティス（DP）の編集・査読、DP レポート
図書	tosho@ipsj.or.jp	03-3518-8374	出版物購入
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル/JIP/トランザクション）の編集・査読
調査研究／国際／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録、研究発表会、研究グループ、シンポジウム、国際会議、IFIP 委員会、情報処理教育委員会、アクレディテーション対応、認定情報技術者制度
■ 事業部門			
事業	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、プログラミングコンテスト、プログラミング・シンポジウム、協賛・後援
技術応用	event@ipsj.or.jp		連続セミナー、短期セミナー、IT フォーラム、ソフトウェアアジャパン、その他講習会
■ 管理部門			
総務／庶務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	総会・理事会、支部、選挙、総務系選奨、関連団体、アドバイザーボード
経理	keiri@ipsj.or.jp		出納、送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画、セキュリティ、電子化委員会、電子図書館、IPSJ メールニュース
■ 情報規格調査会			
規格部門	問合せフォーム https://www.itscj.ipsj.or.jp/contact/index.html		ISO/IEC JTC 1での情報技術の標準化業務 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 http://www.itscj.ipsj.or.jp/

完成原稿の入稿が始まると塚本編集長から伝言が。

「ポケモン GO と位置情報ゲームの話がないのは残念」

はい、ありません！ あ〜くやしい失敗した！ 今回の特集はかなり早くから企画が進んでいて、タイミングや内容なども練りに練っていた。が、執筆期限ぎりぎりに来てポケモンが来た。米国の状況が伝えられたころからどうしようかと悩み始めていたが、なにもしないうちに入稿時期に入ってしまった。ああ、もう少し早く対応を考えれば、あるいは多少遅くても遠慮せず著者に加筆をお願いすれば……。

いやいやいやいや、ゲーム産業は諸 GO 無常だ。惑わされてはいけないのだ。世間がポケモン GO 一色だからこそ、「情報処理学会誌」ではあえてゲーム産業の全体を俯瞰した特集としよう。それが権威ある学会誌としての矜持だ。1年後、2年後にはかならずや、「『情報処理』はぶれなくてさすがだね」と思っていただけに違いない。したがって、まったく心残りはありません。

でもくやしい。あ〜くやしい。

(金子 格/本特集エディタ)



研究会がたくさんあるなあ

自分に合った分野が見つかりそう

入会して発表会に参加しよう!

詳しくは <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

ITに関する最新情報や研究発表の場の提供を通じて、あなたのお役に立ちます。

会員募集中!!

IP

申込/照会先 一般社団法人 情報処理学会

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

Tel:(03)3518-8370(会員サービス部門) E-mail: mem@ipsj.or.jp

次号 (12月号) 予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「特集」社会を変えるブロックチェーン技術

ブロックチェーンの基本と発展/ビットコイン対談/Bitcoin Improvement Proposal (BIP) 最前線/ハイパーレジャープロジェクト/ブロックチェーンの分散台帳を利用した電子投票による集合知の構成—対称的な非集中型監査と絶対中立的な記録—/ブロックチェーン、分散レジャー技術と社会の未来

「小特集」学校まるごとわくわくプログラミング—京陽小学校の事例

小学校における全校的なプログラミング学習活動とその意義/算数科におけるプログラミングの活用 (6年生) —素数を探すプログラムを書こう—/国語科におけるプログラミングの活用 (1) /市民科におけるプログラミングの活用 (小学校6年生) ~学校の伝統を引き継ごう~/国語科におけるプログラミングの活用 (小学校2年生) ~お話を楽しみ、表現し合おう~/小学校図工科におけるプログラミングの活用—1年生の取り組みを通して—/京陽小学校における ICT 活用実践の経緯と成果

教育コーナー：ぺた語義

連載：IT 日和/会誌編集委員会女子部/ビブリオ・トーク

コラム：巻頭コラム/シニアコラム：IT 好き放題

会議レポート：第 19 回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2016) 開催報告

広告のお申込み

■広告料金表

掲載場所	4色	2色	1色
表2	330,000円 (税込356,400円)	—	—
表3	275,000円 (税込297,000円)	—	—
表4	385,000円 (税込415,800円)	—	—
表2対向	300,000円 (税込324,000円)	—	—
表3対向	265,000円 (税込286,200円)	190,000円 (税込205,200円)	155,000円 (税込167,400円)
前付1頁	250,000円 (税込270,000円)	165,000円 (税込178,200円)	135,000円 (税込145,800円)
前付1/2頁	—	—	80,000円 (税込86,400円)
前付最終	—	—	148,000円 (税込159,840円)
目次前	—	—	148,000円 (税込159,840円)
差込 (A判70.5kg未満 1枚)	275,000円 (税込297,000円)		
差込 (A判70.5kg～86.5kg 1枚)	350,000円 (税込378,000円)		
同封 (A判 1枚)	350,000円 (税込378,000円)		

■「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会
 発行部数 20,000部
 体裁 A4判
 発行日 毎当月15日
 申込締切 前月10日
 原稿締切 前月20日
 広告原稿 完全版下データ
 原稿寸法 1頁 天地260mm×左右180mm
 1/2頁 天地125mm×左右180mm
 雑誌寸法 天地297mm×左右210mm

■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。
 *同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて（またはE-mailにて必要事項を記入の上）アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■「情報処理」 57巻11号 掲載広告（五十音順）

- インタフェース 表2 とめ研究所 前付最終下
 オーム社 表2対向 フォーラムエイト 表3
 サイエンス社 目次前
 産業技術大学院大学 前付最終上 すべての会社を希望

■資料送付先

フリガナ
お名前 _____

勤務先 _____ 所属部署 _____

所在地 (〒 _____) _____

TEL (_____) _____ - _____ FAX (_____) _____

ご専門の分野 _____



お問合せ・お申込み・資料請求は

広告総代理店 **アドコム・メディア(株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp



賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

HITACHI
Inspire the Next

(株) 日立製作所

FUJITSU

富士通 (株)

Orchestrating a brighter world

NEC

日本電気 (株)

**MITSUBISHI
ELECTRIC**
Changes for the Better

三菱電機 (株)

 **CyberAgent.**

(株) サイバーエージェント

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)

 **RECRUIT**

(株) リクルートホールディングス

Google

グーグル (株)

NTT docomo

(株) NTT ドコモ

TOSHIBA

(株) 東芝

 **NTT**

日本電信電話 (株)

 **Microsoft**

日本マイクロソフト (株)

●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)

NTT DATA

NTT データ (株)

OKI

沖電気工業 (株)

 **GREE**

GREE (株)

 **Rakuten**

楽天 (株)



情報サービス産業協会



NTT コムウェア (株)

uejima

(株) うえじま企画

SANBI

三美印刷 (株)

SONY

ソニー (株)

Panasonic

パナソニック (株)

 **FORUM 8**
フォーラムエイト

(株) フォーラムエイト